



朱三学校だより

特別号
学校評価特集

平成28年11月28日
京都市立朱雀第三小学校
校長 小林 一弘

学校教育目標

協働・挑戦・前進

Tel 312-3203

<http://www.edu.city.kvoto.jp/hp/suzakudai3-s>

学校評価アンケートありがとうございました

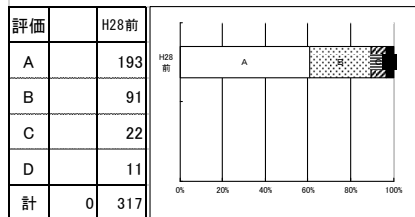
保護者の皆様のご協力を得て、学校評価アンケートを実施いたしました。お忙しい中ご協力いただき、本当にありがとうございました。

保護者の方からいただきましたご回答の集計結果をグラフにまとめましたので、その結果をお知らせいたします。なお今年度は、アンケートの内容や、質問の仕方を改善しておりますので、これまでの過去の結果と比べることはできません。次回、後期アンケートを実施し、比較できるようにと考えております。

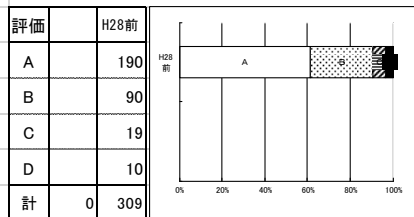
児童学校評価～学校生活アンケート～ 平成28年度前期

(A…満足, B…おおむね満足, C…やや不満, D…不満) 全校 平成28年度 京都市立朱雀第三小学校

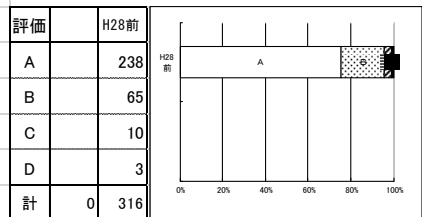
① 学校に来るのが楽しい。



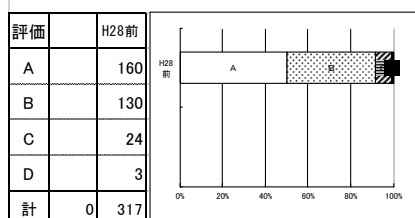
② 授業の中で「できた・わかった・力がついた」と感じる。



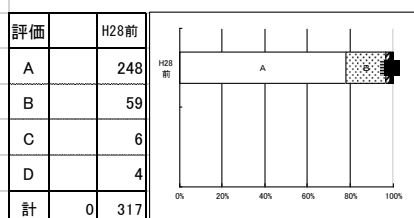
③ 担任の先生や他の教職員から大事にされている。



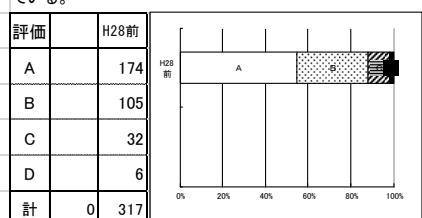
④ 学校のルールやマナーを守っている。



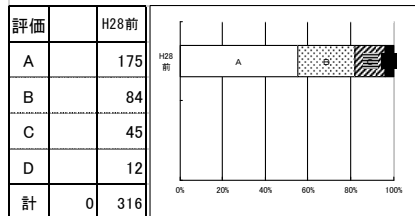
⑤ 友達を大切にしている。



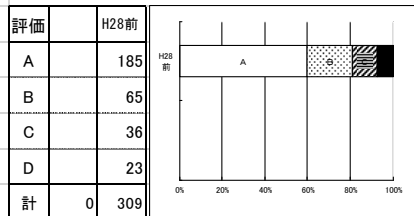
⑥ 係活動やお手伝いなど、人のために役に立つことをしている。



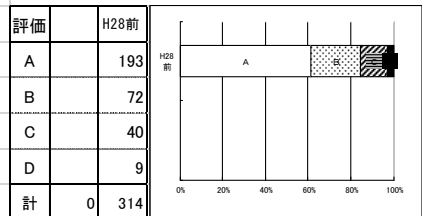
⑦ 毎日、早寝早起きをして、朝ごはんを食べている。



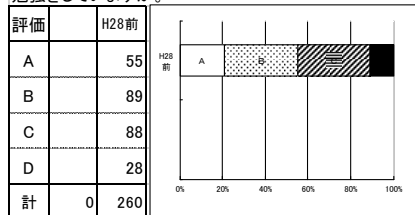
⑧ 学校での様子やできごとを家で話している。



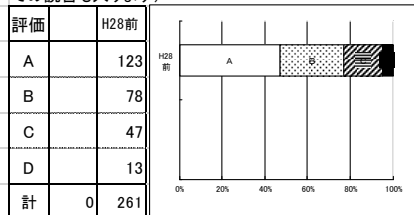
⑨ 自分から進んで体を動かしている。



⑩ 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、家で勉強をしていますか。



⑪ 1週間でどれくらいの時間、本を読んでいますか。(学校での読書も入ります)



⑩ A・・・2時間以上
B・・・1時間以上、2時間未満
C・・・30分以上、1時間未満
D・・・30分未満

⑪ A・・・1時間以上
B・・・30分以上、1時間未満
C・・・30分未満
D・・・全く読んでない

☆1年生(前期)は⑩⑪の項目のアンケートを行っていません。

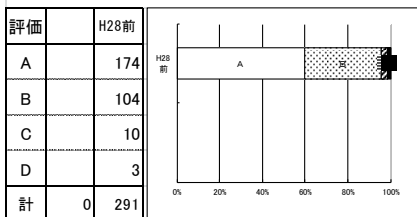
<児童アンケートの結果から>

- ①～⑨の項目については、「A」「B」と回答する児童が多く、学校生活を楽しみ、落ち着いている様子がうかがえます。このうち⑨は、今年度新しく設けた項目です。A・B評価合わせると、約84%の児童が「自分から進んで体を動かしている」と回答しています。たしかに、部活動や習い事だけでなく、休み時間に外で体を動かしている児童も多く見られます。
- ⑩⑪につきましては、今年度から、具体的な時間の項目を設けました。⑩の家庭学習では、1日当たりどれぐらいの時間、家で勉強しているのかが明らかになりました。⑪の読書時間につきましては、「1週間での読書時間」が30分未満と回答している児童も見られます。今後、そのような児童も含めて、読書が好き、読書が楽しいと感じられるような取組を工夫していきたいと思います。

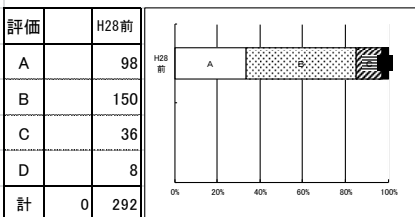
保護者学校評価（1）～保護者から見た子ども～ 平成28年度前期

（A…満足, B…おおむね満足, C…やや不満, D…不満） 全校 平成28年度 京都市立朱雀第三小学校

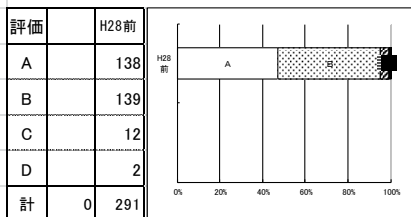
① 毎日楽しそうに学校に通っている。



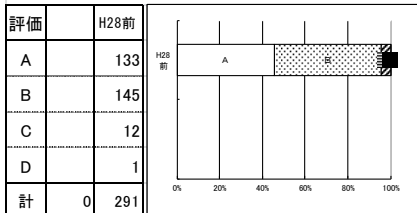
② 学校の学習において、基礎的な力が身についている。



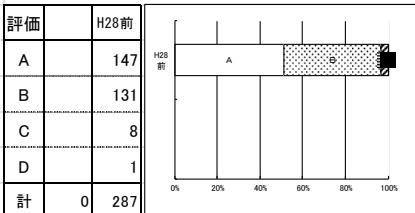
③ 学校の教職員から大事にされていると感じている。



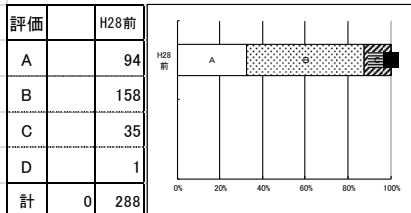
④ 学校のルールやマナーを守っている。



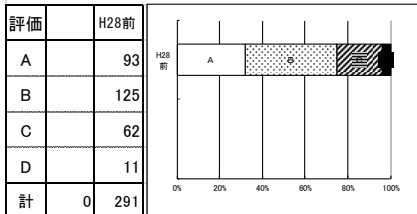
⑤ 友達を大切にしている。



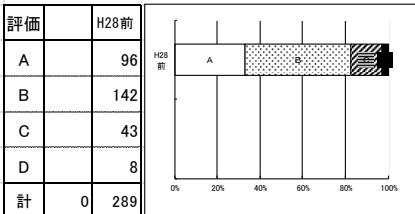
⑥ 人のために役に立つことをするように心がけている。



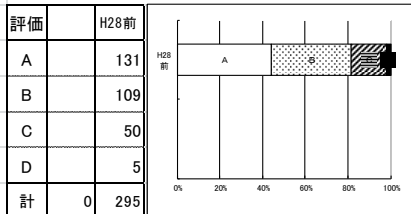
⑦ 早寝早起き・朝ごはん・歯磨き・次の日の準備など、基本的な生活習慣を身につけている。



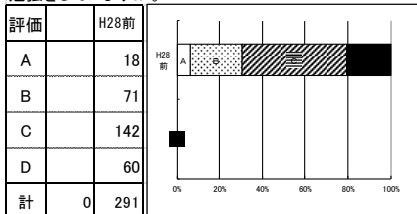
⑧ 学校での様子やできごとを保護者に話している。



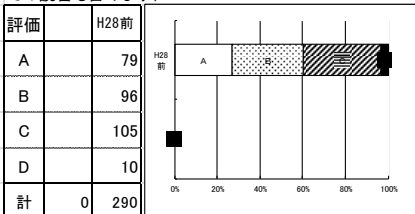
⑨ 自分から進んで体を動かしている。



⑩ 普段（月～金曜日）、1日当たりどれぐらいの時間、家で勉強をしていますか。



⑪ 1週間どれぐらいの時間、本を読んでいますか。（学校での読書も含みます）



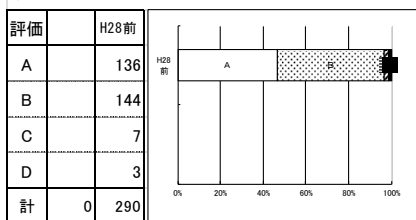
⑩A…2時間以上
B…1時間以上、2時間未満
C…30分以上、1時間未満
D…30分未満

⑪A…1時間以上
B…30分以上、1時間未満
C…30分未満
D…全く読んでない

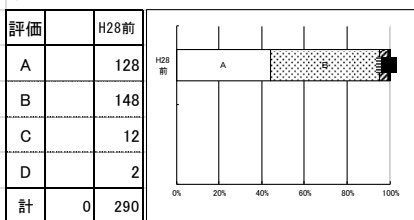
保護者学校評価（２）～保護者から見た教職員～ 平成28年度前期

（A…満足, B…おおむね満足, C…やや不満, D…不満） **全校** 平成28年度 京都市立朱雀第三小学校

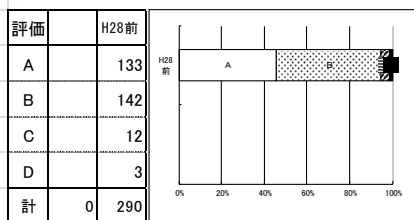
① 子どもが楽しく通える学校になっている。



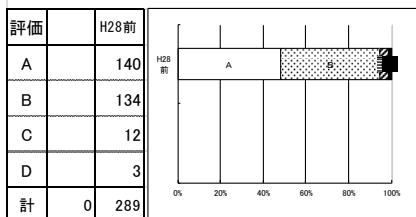
② わかりやすい授業をしている。



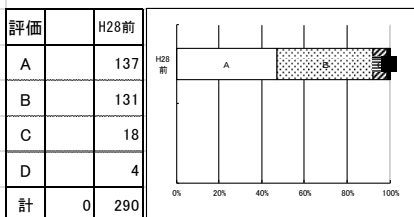
③ 子ども一人ひとりを理解し、大切にしようとしている。



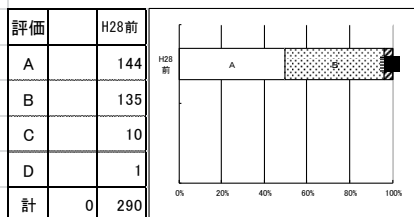
④ ルールやマナーについてきちんと指導している。



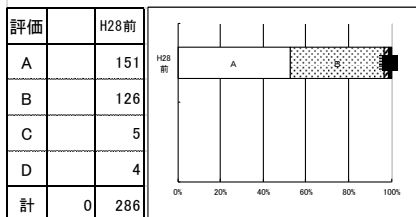
⑤ 子どもたちが仲良く過ごせる学級・学校づくりをしようとしている。



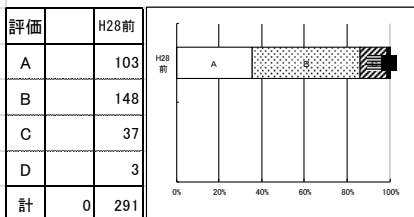
⑥ 係活動やお手伝いなど、人のために役立つ行動を認め、進めるような学級・学校づくりをしている。



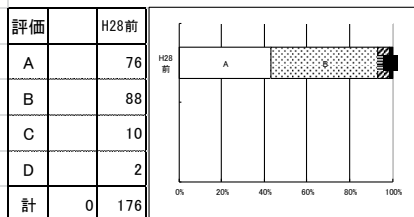
⑦ チャイムなどを守り、リズムある学校生活を送らせている。



⑧ よいことでもそうでないことでも、家庭に学校・子どもの様子を伝えている。



⑨ 運動好きな子どもを育てようとしている。



<「保護者から見た子ども」の評価結果から>

- ・ 11項目にわたりアンケートをいたしました。いちばん達成度が高いと感じていただいているのは、⑤「友達を大切にしている。」の項目でした。続いて、①「毎日楽しそうに学校に通っている。」④「学校のルールやマナーを守っている。」③「学校の教職員から大切にされていると感じている。」の満足度が高く、友達や教職員など、「人との関わり」について、よい結果となっています。
- ・ ②「学校の学習において、基礎的な力が身についている。」の項目については、A・B合わせて約85%の結果でした。一方、C・Dのご意見も約15%の方からいただいています。今後も、校内授業研究会の取組を中心に、日々の授業改善に努め、全ての児童が基礎・基本の力をつけていけるようにしていきます。

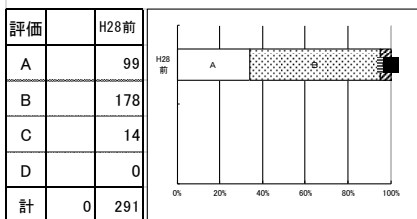
<「保護者から見た教職員」の評価結果から>

- ・ どの項目も比較的高い満足度で評価していただいています。日ごろ、学校の取組に進んでご協力いただいている保護者の皆様のご理解に感謝いたします。しかし、C・Dのご意見もいただいていますので、さらに魅力ある学校を目指し取組を進めたいと思います。

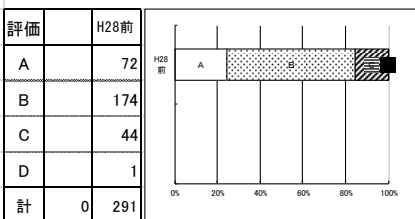
保護者学校評価（３）～保護者の家庭教育～ 平成28年度前期

（A…満足, B…おおむね満足, C…やや不満, D…不満） 全校 平成28年度 京都市立朱雀第三小学校

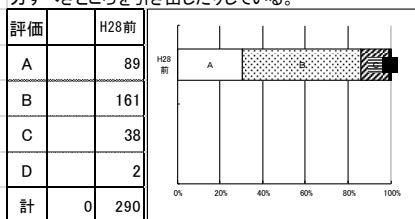
① 学校に気持ちよく通えるように支援している。



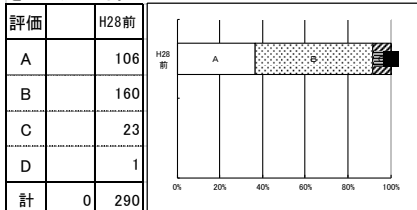
② 学ぶ目的をもたせ、やる気を引き出すように関わっている。



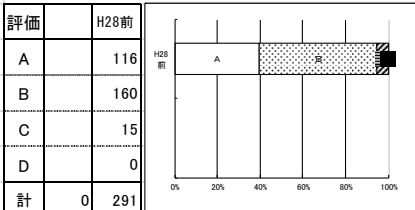
③ 子どものノートや作品を見て、よいところをほめたり努力すべきところを引き出したりしている。



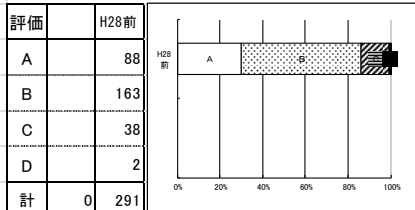
④ あいさつの習慣や善悪の判断など、守るべきことについては自分の子・他人の子に関わらず、温かく厳しく子どもをしつけている。



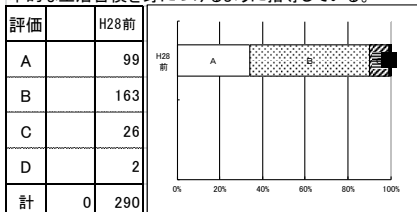
⑤ 友達を大切にすることの大切さを伝え、子どもたちが仲良く過ごせるように関わっている。



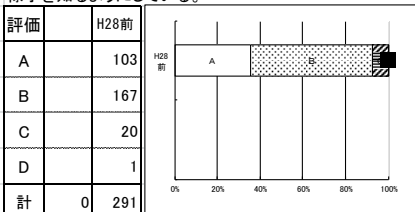
⑥ お手伝いなど、家族や他の人のために役に立つ行動の大切さを伝え、できることをさせようとしている。



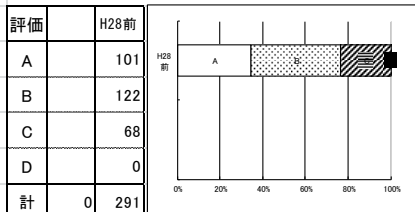
⑦ 早寝早起き・朝ごはん・歯磨き・次の日の準備などの基本的な生活習慣を身につけるように指導している。



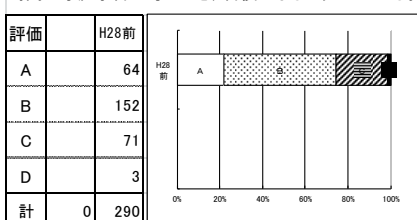
⑧ おたよりやHP、家庭訪問などを通して、学校・子どもの様子を知るようにしている。



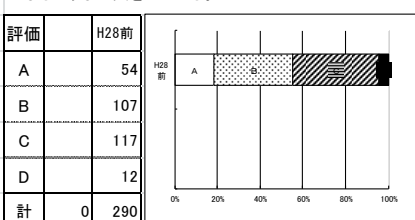
⑨ 子どもが進んで体を動かすようにはたらきかけている。



⑩ 家庭での学習環境や雰囲気作りなど、学年に見合った時間の家庭学習が毎日でき、習慣になるようにしている。



⑪ 家庭で読書できる環境や雰囲気作りなど、読書が習慣になるような工夫をしている。



<「保護者の家庭教育の自己評価」の結果から>

- ①～⑧の項目につきましては、どの項目もA・B合わせて80%以上の満足度が見られました。その一方で、⑨「子どもが進んで体を動かすようにはたらきかけている。」77%、⑩「家庭での学習環境や雰囲気作りなど、学年に見合った時間の家庭学習が毎日でき、習慣になるようにしている。」74%、⑪「家庭で読書できる環境や雰囲気作りなど、読書が習慣になるような工夫をしている。」56%と、少し厳しい自己評価をされているようです。運動や家庭学習、読書に関しては、『学校からの働きかけ』と『ご家庭での関わり』などのどちらもが大切だと考えています。今後とも、学校とご家庭が連携しながら、よりよい子どもたちの育成へ向けて努力を続けていきたいと思っています。

このほか、記述式で記入いただいたご意見もいただきました。皆さまからいただいた貴重な評価やご意見を、今後の取組に活かしていきます。2回目は2月実施を予定しております。後期もよろしくお願いいたします。